

アンケート結果報告

2019年7月1日

件名：日本乳癌学会 フランスでのアラガン社製テクスチャードインプラント使用禁止に伴う緊急実態調査のお願い（2019年5月16日～6月30日）

対象：乳癌学会認定施設・関連施設（980）、乳癌学会専門医（1,690）重複あり

回答：237件

アンケートにおける註記について

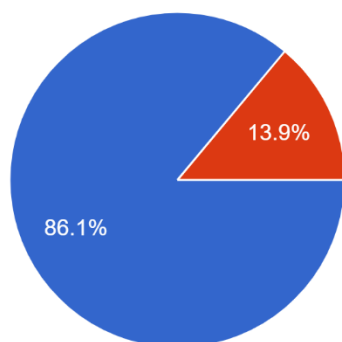
註1 BIA-ALCL を疑う所見は、遅発性の漿液腫もしくはインプラントカプセルの腫瘤形成と考えられています。

註2 NCCN ガイドラインに記載されている診断プロセスは以下のようになります。

- ・腫瘤形成の場合、生検を行い免疫染色で CD30 陽性の T 細胞性リンパ球を確認すること。
- ・漿液腫の場合、漿液腫の穿刺液をフローサイトメトリーにかけ、CD30 陽性の T 細胞の有無を確認すること、ならびに穿刺液からセルブロックを作成し免疫染色を行うこととされています。

質問1：BIA-ALCL の発症と病態について伺います。（回答 237 件）

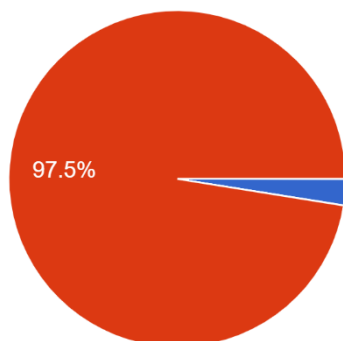
- 十分に、あるいは大凡は理解している。（204）
- 全く理解していない。（33）



質問2-a：これまでに BIA-ALCL を疑う症例（註1）を経験したことがありますか？
（回答 237 件）

（挿入されたインプラントの施設・種類・目的・時期は問いません。また、認定施設・自施設以外で経験した場合もお知らせください）

- はい（6）
- いいえ（231）



2-a.で「はい」と答えた方へ

質問 2-b どのような対応を行いましたか？困った点がありましたか？

1. 行った検査（生検、穿刺液のフローサイトメトリー、セルブロック作成と免疫染色など 註 2）と検査を行った施設（院内、外注（業者名）など）：5 件の回答

細胞診を繰り返しました。

針生検 院内

穿刺細胞診

穿刺液細胞診、生検

画像診断上典型例ではなく、通常の組織診断で診断、治療開始。

2. 結果：4 件の回答

良性の結果しか出ませんでした。

Large cell lymphoma

細胞診では悪性を疑う所見なし

形成外科より血液内科コンサルト

3. 対応：4 件の回答

インプラントを入れた施設に連絡を取り、摘出を含めて検討を依頼しました。

血液内科で化学療法をしてもらいました

経過観察

血液内科にて治療中

4. 困った点など：3 件の回答

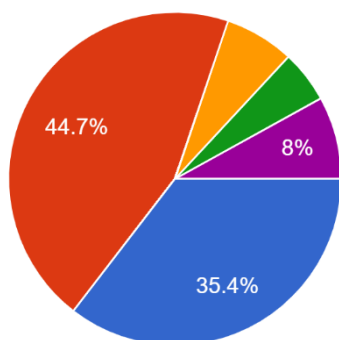
診断が正確かどうかの判断に困りました。

特になし

他院で豊胸手術、インプラント抜去後。詳細は分からないため困りました

質問 3-a：貴施設で BIA-ALCL を疑う症例が発生した場合、自施設で検査が可能ですか？ 以下から選択してください。（回答 237 件）

- 自施設で対応可能（84）
- 自施設と外注検査を組み合わせで対応可能（106）
- 外注検査で対応可能（16）
- 対応不可能（12）
- わからない（19）



3-a.で「わからない」と答えた方へ

現状での回答をお願いします。13 件の回答

検査種類、外注先の知識なし

検査部と血液内科と相談

血液内科にコンサルトする

病理医もおそらく経験がないので

検査部に問い合わせをしてみてもの回答になります

病理検査は外注依頼となっており、本疾患の認識があるかどうか不明

病理科と相談して解決します

疑い症例がなく、検査を提出した経験がないため不明です。

リンパ腫の診断に必要な検査項目を調べてできるものは当院です。今まで、乳房再建とは関係なく数名、リンパ節腫大で来院し生検してリンパ腫と診断した患者は他院、血液内科の紹介しました。

臨床に携わっていない

再建術が当院では非常に少なく、なかなか経験できない。

腫瘍内科であり外科業務に携わっていない

必要時に調べて対応します

外注先を教えてもらった場合の回答をお願いします。5 件の回答

保険の範囲内で対応

院内で診断できない場合発注します

事務手続きの上での対応になります

もし外注の病理検査施設で対応可能であれば協力は可能

提出可能なら利用します

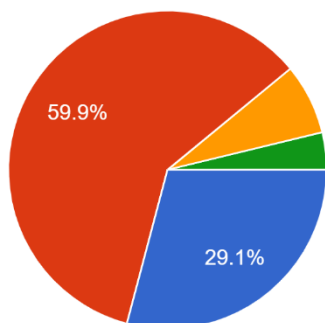
その他ご意見ををお願いします。2 件の回答

特に意見などはありません。

どのような検査を実施するのがわからない

質問 3 -b : 検査を行った場合結果の解釈が可能ですか？ 以下から選択してください。
(回答 237 件)

- 自施設で可能 (69)
- 自施設である程度は可能だと思われる (難しい場合は second pathology consultation) (142)
- 不可能 (17)
- わからない (9)



3-b.で「わからない」と答えた方へ

回答をお願いします。7 件の回答

検査部 血液内科と相談

病理部門で診断がつくか不明

症例未経験のため回答できません

通常のリンパ腫の診断は外注検査との併用で可能ですが、このリンパ腫が特殊なのかがわからない

臨床に携わっていない

病態についての情報をまだ整理できておらず、理解できていないから。

行ったことがない

その他ご意見をお願いします。1 件の回答

病理部門で診断がつくか不明

以上